平成24年7月5日

企業結合 (ステップ2) ディスカッション・ポイント

1.これまでの検討経緯

- 企業結合(ステップ2)プロジェクトでは、平成21年7月に公表した論点整理に対するコメントを踏まえ、検討を行っている。
- 第 235 回 (1 月 10 日)の委員会では、のれんについて、当面、現行の償却処理を維持することとしてはどうか、と提案している。また、のれん以外の論点につき、改正を行うか否かの判断を別途行う、とし、前回までの委員会では、少数株主持分の取扱い、全部のれんの取扱い、支配の喪失の取扱い、企業結合における取得に要した支出の取扱い、暫定的な会計処理の取扱い、企業結合に係る特定勘定及び偶発負債に関する事項、新株予約権の取扱い、条件付取得対価の交付の取扱い、企業結合とは別個の取引の取扱いについて検討している。

2 . ディスカッション・ポイント

- 本日は、下記のディスカッション・ポイントを検討いただきたい。
- ✓ 企業結合 (ステップ 2) の今後の進め方として、「A.公開草案の公表に向けて詳細な検討を行っていくもの」と、「B.継続検討課題とするもの (ステップ 2 の公開草案の対象としない。)」に切り分けることについて、どう考えるか。

以上